

2026 年度 第 34 回土木学会地球環境シンポジウム
一般公開シンポジウム「気候変動適応の最前線—研究から実践へ—」

日時：2026 年 9 月 10 日(木) 14:00-17:00

場所：茨城大学日立キャンパス JX 金属ホール(E1-10)

<概要>

気候変動の進行に伴い、日本をはじめ世界各地でさまざまな影響が顕在化しています。本シンポジウムでは、気候変動適応の最前線で活躍する研究者を迎え、最新の研究動向と社会実装の取り組みを紹介するとともに、今後の研究と実践のあり方について議論します。

<プログラム>

開会

基調講演

- ・ 三村信男（茨城大学 名誉教授）「気候危機の拡大と適応研究の課題：世界と日本の動向」
- ・ 真砂佳史（国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応戦略研究室 室長）「科学にもとづく適応策の社会実装に向けて」

総合討論

- ・ モデレーター：横木裕宗（茨城大学 学術研究院応用理工学野長・教授）
- ・ 三村信男（同上）
- ・ 真砂佳史（同上）
- ・ 川越清樹（福島大学 共生システム理工学類 教授）
- ・ 桑原祐史（茨城大学 学術研究院応用理工学野 教授）

閉会

主催：公益社団法人土木学会地球環境委員会

共催：茨城大学

後援：土木学会関東支部茨城会、茨城県地域気候変動適応センター、環境研究総合推進費 S-24
「気候変動適応の社会実装に向けた総合的研究」